

Now Going On! アビリン市のイベント紹介

アビリン市で、去る1月17日（日）に姉妹都市交流を開始して初めての‘Abilene-Omitama Sister City Reunion Potluck’ 同窓会が行われました。以下は姉妹都市委員会からのメッセージです。



The first Omitama-Abilene Sister City Reunion Potluck was held Sunday, January 17 at the Abilene Convention and Visitors Bureau. The evening was open to anyone that has participated in the Sister City cultural exchange as either a past delegate or as a host family.

Attendees enjoyed leafing through scrapbooks and news articles chronicling past visits. Some people brought gifts and memorabilia they had received from Japan to show and share with everyone. A computer was dedicated to airing videos from Omitama. The Sister City provided the main dish of beef brisket, participants each brought an additional dish to share. This resulted in a wonderful dinner made from a mixture of Japanese and American foods. Good company and good food was enjoyed by all.



《訳》このたび初めての小美玉ーアビリン姉妹都市訪問団の持ち寄りによる同窓会が1月17日（日）に、今まで姉妹都市交流に訪問団員や受入で関わってくれた方達を招待して行われました。参加者は今までの切り抜きや過去の訪問などでニュースなどの記事になったものなどを見て楽しみました。中には日本からの贈り物や記念品などを持参する人もおり、見せあうこともできました。小美玉からのビデオ鑑賞なども行われました。

姉妹都市委員会でメインとなる牛のブリスケを準備し参加者がそれぞれ追加の料理を持ち寄りました。その結果、日本とアメリカの食べ物がたくさん集まった素晴らしい夕食会となりました。よき仲間とよき食べ物が集まり、みんなで楽しむことができました。



中には日本食も!



料理を囲んで Let's enjoy!

編集後記

今回の「小美玉国際交流通信」では、姉妹都市アビリン市の新たな取り組みについて、多数紹介させていただきました。小美玉市国際交流協会でも負けずに新たな事業へのチャレンジなどを計画して行きたいと考えておりますので是非皆様のご協力をお待ちしています。

発行者

小美玉市国際交流協会 (事務局: 小美玉市役所 市民協働課 市民協働係内)
連絡先 電話 0299-48-1111 (内線: 1251) FAX 0299-48-1199 Email kyodo@city.omitama.lg.jp

Report! 小美玉市国際交流父母の会 元気に活動中!

今年の「国際交流ひろば」はたくさんの方に来場していただきましたが、よりたくさんの皆さんに来場して楽しんでもらうため、これまでの良さを残しながら、新しいものを取り入れるべく、会議のみならず他市の素晴らしい事例を参考にし、‘小美玉流’に改良を続けてきました。今後も皆さんと共に「国際交流ひろば」を充実させるために、引き続き皆さんの参加や、ご協力をお待ちしています。国際交流父母の会では、次年度10回目を迎える「国際交流ひろば」に向けて、2月20日に東京都文京区で行われた「文京区国際交流フェスタ2016」を訪問し、研修をしてきました。外国文化のみならず日本文化の紹介など盛りだくさんでとても実のあるものでした。

皆様の周りにも「国際交流ひろば」や姉妹都市交流にご協力をいただける方がいらっしゃいませんか? 外国語をしゃべれなくても、楽しく国際交流はできますので、皆様お誘いあわせでご参加、ご協力をお願いします。詳細については小美玉市国際交流協会までお問い合わせ下さい!



姉妹都市訪問団の報告会



新企画のスタンプラリー



今年の研修 (東京都文京区)



左: 押し花体験 右: アルプスホルンとハンドベル

Our Friendship ! 新・旧姉妹都市委員長の紹介

アビリン市の姉妹都市委員会委員の改選があり、委員長が代わりました。新委員長の就任にあたってのあいさつです。



Dear Sister City friends Claire Anderson (新委員長)

I am both honored and proud to serve such a wonderful organization. For the last thirty years our partnership has been able to change lives and develop friendships.

The importance of this is on both a global and personal level. To act responsibly and live in a peace filled world requires real caring. When something happens in Japan, the people in Abilene are deeply affected because we know the smiles and personalities of those impacted. I know the people in Omitama have the same compassion for Abilene. Developing these relationships and connections across the world promotes better cooperation and understanding which can only positively affect political decisions. On a personal level, these trips boost our children's self-confidence, self-awareness and opens up new thoughts and opportunities.

Abilene will soon be sending another group of delegates to your beautiful city. It will be comprised of some returning individuals excited to visit past friends, but mostly will be students and adults making new friends. This program only works because families are willing to open their homes and their hearts to people they don't yet know. Thank you for your generosity.

I am grateful that Mitsuo Tonouchi, Harold Scanlan and their interest in dairy cattle made all of this possible.

《訳》親愛なる姉妹都市の皆さんへ クレア アンダーソン (新委員長)

このたびこの名誉ある姉妹都市委員会の委員長を承ることをとても誇りに思います。この30年の両市の関係はわれわれの人生に変化を与えてくれたと共に、友好関係を発展させてきました。

この関係の維持は世界的なものはもちろん個人レベルでも重要だと考えます。世界平和実現のために責任のある行動をするために、真の思いやりが求められています。日本で何か起これば、アビリン市民は皆さんの素晴らしい笑顔と優しさを思い出し、想いをはせています。小美玉市の人達も同じ思いをもたれていることと思います。関係の深化と世界をまたにける連携は、政治的決断にもよりよい影響を与える協力や理解を促進するものと思います。個人レベルでは、お互いの訪問が子ども達の自信や自己認識を高める他、新しい考えや機会を与えることができます。

アビリン市からまもなく小美玉市に訪問団員を送る予定です。この訪問は再会も一部あると思いますが、より多くの新たな友情が生まれると思います。この交流は知らない人さえも家と心を開放してくれるホストファミリーがあつてものだと思います。その寛大さに感謝します。

外之内光男氏とハロルド・スキヤランが酪農を通して関係を築き、これらのことを可能にさせたことに感謝します。



Our Friendship ! 新・旧姉妹都市委員長の紹介

アビリン市の姉妹都市委員会これまでの関係を支えてくれた前委員長からの退任にあたってのご挨拶です。



To all our friends in our Sister City Jerry Rankin (前委員長)

After four years as chairman of the Abilene-Omitama Sister City Board, I have now become just a member of the Board. Claire Anderson is the new Chair, and is off to a good start. She has fresh energy and enthusiasm for our Sister City program. I will serve as Vice-chair, and want to focus my time on improving and advancing our relationship with you as well as expanding our cities participation with our shared program. I will be working on finding ways to bring a High School exchange student to Abilene, and, hopefully, finding a way to bring a Friendship Ambassador from Omitama to live in Abilene for a period of time. This is my hope.

I love the people and place of Omitama and Japan. Being a part of our Sister City program is one of the best, most enjoyable things I do. I will continue to give as much time, energy, and skill as I have to you and my community of Abilene. I treasure your friendships and look forward to seeing you all again in the future. I am especially grateful for all the hard work and dedication that Omitama city bring to our relationship.

We have a great delegation lined up to visit this year. They are ready and eager to discover the beauty of Omitama and make new friends.

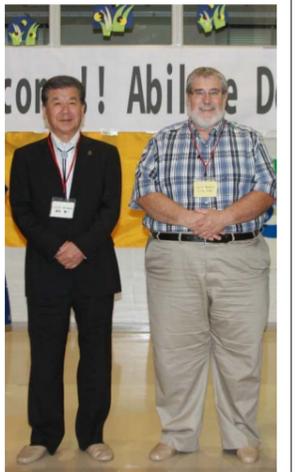
《訳》姉妹都市の皆さんへ ジェリー ランキン (前委員長)

4年間この姉妹都市委員会委員長を務めさせていただき、一委員に戻ることとなりました。後任のクレア・アンダーソンさんは、素晴らしいスタートを切ってくれました。彼女は熱意を持って新たな息吹を吹き込んでくれています。これからは副委員長として改善と関係維持及び深化のためのアドバイスをできればと思います。今後の展望として高校生の留学生を招待したり、できたら小美玉市からの親善大使を招く道を作れたらと思います。



私は小美玉と日本の人と場所がとても好きです。これまで関わってきた中でこの姉妹都市委員が一番楽しいものでした。これからもこのアビリンのために私の持てる全てを出して行きたいと思います。この関係を大事にしてまた皆さんと会えたらと思います。特にこの関係が小美玉市の献身的な仕事により支えられていることに感謝します。

また今年素晴らしい訪問団員が申込みをしてきており、小美玉の美しさの発見と新しい友達を作りに行くため、準備を進めており、とても楽しみにしています。



Association! アビリン市の国際交流の仕組み

アビリン市の国際交流の仕組みを簡単にご紹介したいと思います。

アビリン市の国際交流の 'Abilene-Omitama Sister City Board' (アビリン-小美玉姉妹都市委員会)により運営されています。姉妹都市委員会の構成員は10名で、2016年2月末現在で男性女性とも5名ずつで構成されています。上記の通り現在の委員長は女性が就任しており、女性目線の入った新しい企画がなされているところです。姉妹都市委員の任期は3年で、毎年3人か4人の委員が再任もしくは交代しています。

小美玉市の国際交流協会との大きな違いは、小美玉市が事務局を市役所で行っているのに対して、アビリン市の姉妹都市委員会はボランティアによる交流を推進して下さっています。小美玉市国際交流協会でも是非皆さんの参加をお待ちしています。

Delegation! 姉妹都市訪問団 from Abilene (続報)

アビリン市からの訪問団員の日程が、7月14日~7月28日で決定しました。18名が訪問団員として、小美玉市にやってくる予定となっています。

一週間ずつ前半後半に分かれて受入を行っていただけるご家族を募集しております。英語ができる方も英語ができない方も、ジェスチャーやボディランゲージでも大丈夫です。日本を知ってもらうための交流ですので、ぜひ皆さんもホストファミリーを体験してみませんか?

興味を持っていただけた方は、ぜひ小美玉市国際交流協会までご連絡下さい。

